

(様式1)

令和2年度 政務活動費 内訳

会派名： 豪政会

議員名 項 目	会派				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外	90,880				
研修費					
広報費	2,200,000				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費	20,102				
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	2,310,982				

(様式2)

令和2年度政務活動費報告

議員名 豪政会

1. 調査研究費／①～③以外

[illegible]

(様式3)

1. 調査研究費／①～③以外

《領収書添付用》

議員名

豪政会
鬼澤 雅弘

< 領 収 書 >

領収書発行日：2020年07月31日

領収書番号：00007666

鬼澤 雅弘 様

金額

¥50,360※

(内消費税 ¥)

成田＝東京 成田エクスプレス、東京＝岡山 新幹線
成田＝妹尾 乗車券往復

上記金額を正に領収いたしました(クレジットカード)

領収日： 2020年07月31日

領収日、社印、受領者印(又はサイン)のないものや
金額訂正された領収書は無効です。

タビックスジャパン 成田支店

受領者印



印紙

〒286-0014

千葉県成田市郷部290-4

ウェルズ21成田パート1

TEL: 0476-24-5888

FAX: 0476-24-5656

(様式3)

1. 調査研究費／①～③以外

《領収書添付用》

議員名 豪政会

2

< 領 収 書 >

領収書発行日：2020年07月31日

領収書番号：00007665

上田 信博 様

金額

¥50,360※

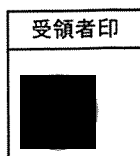
(内消費税 ¥)

成田＝東京 成田エクスプレス、東京＝岡山 新幹線
成田＝妹尾 乗車券往復

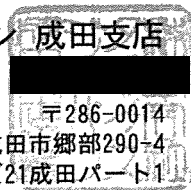
上記金額を正に領収いたしました（クレジットカード）

領収日： 2020年07月31日

領収日、社印、受領者印（又はサイン）のないものや
金額訂正された領収書は無効です。



タビックスジャパン 成田支店



〒286-0014
千葉県成田市郷部290-4
ウェルズ21成田パート1

TEL: 0476-24-5888 FAX: 0476-24-5656

ご 視 察 代 金 見 積 書

観光庁長官登録旅行業 第2056号

上田 様

TABIX タビックスジャパン

株式会社タビックスジャパン

成田支店

〒286-0014

千葉県成田市郷部290-4

ウエルズ21成田パート1

TEL 0476-24-5888

FAX 0476-24-5656

支店長 佐藤 弘康

総合旅行業務取扱管理者 佐藤 弘康

担当

ご視察期間 2020年08月04日(火) ~ 2020年08月05日(水)

人員 2名 (大人2名)

下記の通りお見積申し上げます。

内 容	大人		小人		金額
	数量	単価	数量	単価	
【共通料金】					
お一人様当り (小計) 大人 : ￥ 0 小人 : ￥ 0				<小計>	￥0
【個別料金】					
8 / 4 成田エクスプレス 特急券 成田=東京	2	1,930	0		-3,860
8 / 4 のぞみ27号 グリーン 東京=岡山	2	13,060	12,530 (*)		-26,120
8 / 5 のぞみ38号 グリーン 岡山=東京	2	13,060	12,530 (*)		-26,120
8 / 5 成田エクスプレス 特急券 東京=成田	2	1,930	0		-3,860
往復乗車兼 成田=妹尾	2	20,380			40,760
ひかりの料金で計上73 よって合計					90,800
お一人様当り (小計) 大人 : ￥ 50,360 小人 : ￥ 0				<小計>	¥100,720
お一人様当り ご視察代金 大人 : ￥ 50,360 小人 : ￥ 0					< 見積総ご視察代金 > ¥100,720

※お見積総額には消費税10%: ¥ 9,152が含まれます。

※上記ご視察費用は、当見積書作成日現在の運賃・料金を計算しておりますので、運賃料金改訂やサービス内容変更の場合には料金等の変更をさせていただきます。

※記載の参加人員に変更があった場合には、代金を改訂させていただきます。

令和 2 年度 豪政会視察報告書(岡山県)

令和 2 年 8 月 31 日

1. 視察日程

令和 2 年 8 月 4 日(火) 5 日(水)

2. 視察先及び視察内容

① 岡山県加賀郡吉備中央町 ②岡山市南区

- ・ 廃校跡地の有効利用及び水田を利用した多角化栽培について

3. 参加者

上田 信博

鬼澤 雅弘

4. 視察概要

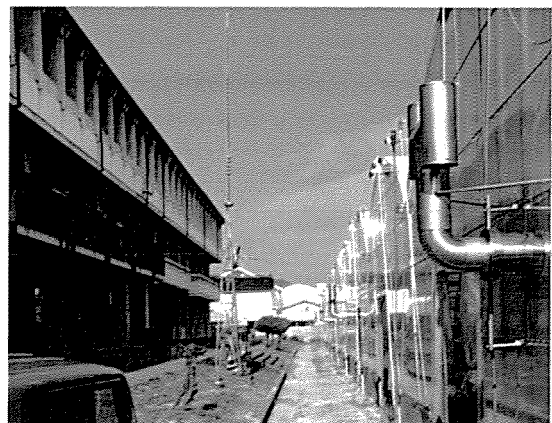
- ① 吉備中央町は岡山県の中央部に位置する町であり、町の南部は岡山県が主導し吉備高原都市と呼ばれる、保険・福祉・教育・文化・産業・レクリエーションの調和を図った都市を開発している。

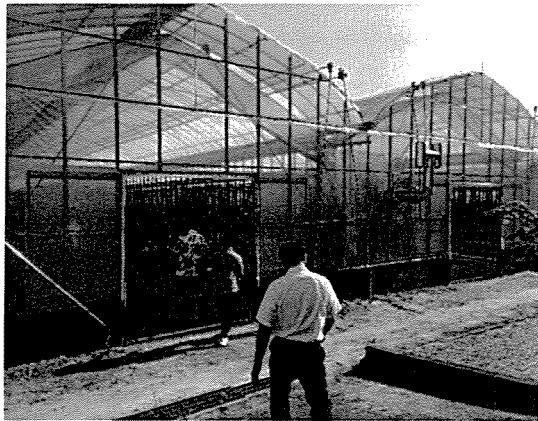
※ 市勢概要 (令和 3 年 3 月 1 日現在)

面 積 : 268.78 km²

総人口 : 10,495 人

今回、平成 26 年 3 月 31 日に閉校となった吉備中央町立竹荘中学校跡地において、地域の農業の活性化と老人や障害者の福祉を連携した農福一体化モデル事業を進めている企業を訪問した。





旧中学校跡地グラウンドには、大型温室施設が建設され、日本初のバナナやパイナップルなどの完熟した果物を季節に関係なく、収穫体験ができる観光農園 全天候型観光トロピカルフルーツ園として活用されており、学生の研修農場としても活用されている。

現在は、コロナ禍で難しいが、本来であれば専用バスで岡山駅や岡山空港から、全国の観光客を送迎し、見て、食べて、楽しんで買って帰ってもらえる観光農園を目指している。

- ② 岡山市南区は、中国地方有数の穀倉地帯をなしている。また、旭川、笹ヶ瀬川、倉敷川の河川が流れているほか、世界最大級の人造湖・小島湖があり、小島半島には山々も連なっていることから、瀬戸内海国立公園の一角として風光明媚な景観をつくっている。

農業が盛んであり、米、麦、スイートピー、千両茄子、レンコン、レタスなどの栽培が行われている。

水田を利用し、野菜や果物を栽培している岡山市南区へも訪問した。





【所感】

今回視察した中で、岡山県吉備中央町で学校跡地を民間企業に売却し、民間のノウハウを活用して、グラウンドに大型温室施設を建設して、地域の農業の活性化と老人や障害者の福祉を連携した農福一体化モデル事業を導入されていました。

この旧竹荘中学校は農村地域にあり、以前は地域農業も盛んであったようですが現在においては農業人口も減少し、学校跡地の活用方法を行政において議論されてきたそうです。その中で新しい農業として大型温室施設を使い、バナナやパイナップルなどの完熟した果物の栽培を行い、地域の雇用や活性化に地域住民からも十分な理解が生まれていました。

また、岡山市内の水田を活用して、野菜や果物を栽培については、近年全国的にコメの価格が下がっていく中、農業の収入安定にも繋がる方法を考え、気候やその地域に合った特産物化に向けた取り組みがなされていました。

成田市におきましても、今後大栄地区において学校跡地活用、そして水稻農業の所得安定に向けた取り組みを考えていくことの必要性をこの視察を通じて改めて感じました。

令和2年度政務活動費報告

3. 広報費

[illegible]

(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 豪政会

令和2年6月30日

領 収 書

成田市議会 豪政会 様

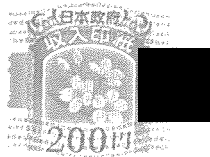
¥ 5 5 0 , 0 0 0 -

会報紙「豪政会便り」編集・印刷・折込等代金として

印刷枚数 45,000 枚 折込枚数 41,500 枚

東京都中野区中野 5-24-18

エース東日本株式会社 東京連絡所



(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 豪政会

令和2年9月30日

領 収 書

成田市議会 豪政会 様

¥ 5 5 0 , 0 0 0 -

会報紙「豪政会便り」編集・印刷・折込等代金として

印刷枚数 45,000 枚 折込枚数 41,500 枚

東京都中野区中野 5-24-18

エース東日本株式会社 東京連絡所



(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 豪政会

令和2年12月24日

領 収 書

成田市議会 豪政会 様

¥ 5 5 0 , 0 0 0 -

会報紙「豪政会便り」編集・印刷・折込等代金として

印刷枚数 45,000 枚 折込枚数 41,500 枚

東京都中野区中野 5-24-18



エース東日本株式会社 東京連絡所



(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 豪政会

令和3年3月30日

領 収 書

成田市議会 豪政会 様

¥ 5 5 0 , 0 0 0 -

会報紙「豪政会便り」編集・印刷・折込等代金として

印刷枚数 45,000 枚 折込枚数 41,500 枚

東京都中野区中野 5-24-18

エース東日本株式会社 東京連絡所



令和2年度成田市一般会計補正
予算（議案第5号）を可決！

令和2年4月成田市議会臨時会開催！（4/28）

新型コロナウイルス感染症対策のため国から緊急事態宣言が発出され、成田市においても、外出自粛などにより大きな影響を受けています。市民生活および地域経済の一日も早い安定のため、早急に対応が必要な子育て世帯への臨時給付や市内中小企業への支援として緊急支援給付金の支給に要する経費が計上されました。また、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている市内の病院に対して、感染症対応に必要となる消耗品や医療機器の購入等に要する経費について助成します。

令和2年4月成田市議会臨時会 議案第5号

① 補正予算額

1,472,081 千円（補正後予算額 / 64,068,626 千円）

② 補正事業

- ・ なりた子育て応援給付金給付事業（222,081 千円）
対象児童1人につき10,000円
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休校等により、負担が増している子育て世帯を応援することを目的とした給付金を支給します。

【今後のスケジュール】

5月上旬 / 広報その他の方法で市民への周知および案内通知の送付開始
5月下旬 / 児童手当受給者に対して給付
6月1日 / 高校生等の世帯について受付開始
6月末 / 15日締め月末払い（以降随時）
12月1日 / 受付期間終了

・ 地域医療対策事業（200,000 千円）

成田赤十字病院・国際医療福祉大学成田病院に1病院当たり1億円

新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを行う病院に対し、感染症対応に必要となる消耗品や医療機器の購入等に要する経費について助成します。（1,050,000 千円）

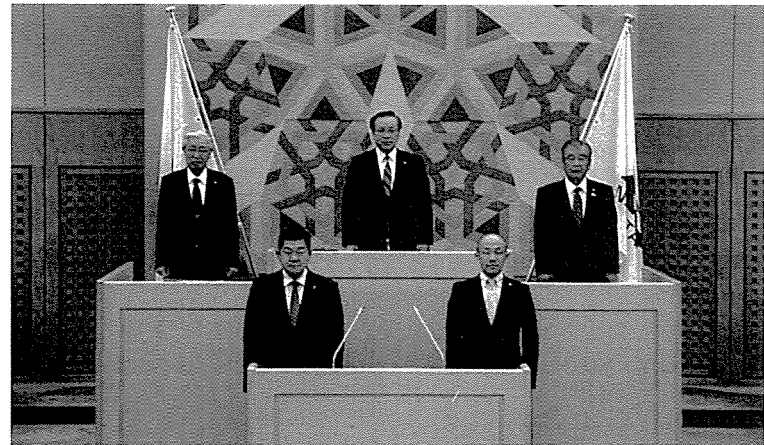
・ 中小企業等緊急支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障が生じている中小企業や個人事業主に対し、緊急支援給付金を支給します。

※ 想定対象者数＝3,500 事業者

【今後のスケジュール】

5月15日（金）に1回目の支払い予定



副会長 小山 昭 副幹事長 鬼澤雅弘 会 長 上田信博 幹事長 飯島照明 副会長 神崎利一

令和2年度当初予算関係9議案を可決

令和2年3月定例会 予算特別委員会

令和2年度予算額 957億4,165万円

一般会計628億円・特別会計226億3,156万円

地方公営企業会計103億1,009万円

【一般会計歳入】主な内訳

令和2年度一般会計の歳入の当初予算額は628億円です。前年度比22億円の増、3.6%のプラスです。市税の合計は、337億1,514万1,000円で、前年度と比較して3億5,213万9,000円の増となります。市民税は、合計で114億4,171万9,000円、前年度と比較して2億2,911万5,000円の減となります。法人市民税の法人税割の税率改正により減収を見込んでいます。固定資産税は、合計205億4,030万2,000円で、前年度と比較して5億5,671万2,000円の増となります。

【一般会計歳出】主な内訳

コミュニティバス運行事業（1億5,458万2,000円）、防災行政無線固定系更新事業（7,083万4,000円）、まちづくり戦略推進事業（720万円）、航空機騒音地域補助事業（1億7,620万1,000円）、福祉手当・見舞金支給事業（4億2,068万7,000円）、医療費等給付及び助成事業（3億8,883万1,000円）、子ども・子育て支援施設等利用給付事業（5億1,168万円）予防接種事業（4億1,592万4,000円）、母子保健事業（1億6,346万6,000円）、強い農業づくり支援対策事業（1億6,540万1,000円）、公共交通計画策定事業（649万6,000円）、吉倉地区周辺まちづくり事業（2,354万円）大栄地区小中一体型校舎建設事業（39億9,881万2,000円）などです。

上田信博からの報告

油断することなく長期戦に備える

新型コロナウイルスに感染され亡くなられた故人とご親族の皆様深く哀悼の意を表しますとともに、罹患された方々の一日も早いご快復をご祈念申し上げます。

自然災害とは、一般的には気象、火山噴火、地震、地すべりなどがあるとされていますが、今とっては「感染症」も自然災害と捉え、政府・国会でも法整備を急いでいます。

ここで我々が考えるべきことは、災害時の自助、共助、公助です。これを感染症に当てはめてみると、公助は制度や救済措置をとる政府や自治体です。共助は隔離と感染時の治療を担ってくれる医療機関や社会的距離、リモートワークとします。自助は感染しないためのステイホームや手洗いとマスクの着用です。一番重要なのは、命を守るための行動、自助です。自分のため、家族のため、仲間のために感染させない感染しない事です。絶対に他人事と捉えずに自助を継続して実行し、油断することなく長期戦に備えることが必要です。結果的に全員で自助を実行する事が一番早く日常を取り戻すことができると思います。自分は大丈夫だと思ったら危ないと思ってください。

小山 昭 からの報告

生ごみ減量対策について

成田富里いずみ清掃工場に搬入される可燃ごみは、計画量を約1割程度上回っています。家庭から排出される可燃ごみの中には、約30%の生ごみが含まれており、生ごみはその約70%が水分になります。家庭で発生する生ごみは、極力自分で処理することをお勧めいたします。市では、家庭で生ごみ処理を行うために減量器具を購入する場合、その半額程度を補助しています。コンポスト容器1基5,000円・生ごみ処理容器1,500円・機械式生ごみ減量器具50,000円が市から補助されます。購入前に必ず市（クリーン推進課）への申し込みが必要です。

又、静岡市では、生ごみの堆肥化を図っています。管理放棄の竹林（放任竹林）が拡大しており社会問題となっています。家庭から排出される可燃ごみの約40%が厨芥類という生ごみとなっています。家庭での処理方法として放任竹林と生ごみで削減方策を検討し、伐採した竹を竹粉状にして生ごみと混ぜることにより、堆肥化させることができました。皆様もチャレンジしてみても如何でしょうか。



神崎利一からの報告

3月定例会一般質問より

3月議会 成年後見制度について

【質問】成年後見制度（法定後見制度・任意後見制度）は、更なる高齢化の進展により独居高齢者や認知症の増加に伴い必要な制度と思うが。成田市の取り組みについて伺う。

【答弁】成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で不動産や預貯金などの財産管理、身の回りの世話のために、介護などのサービスや施設への入所に関する契約の締結、遺産分割の協議などを自分で行うことが難しい人を保護し、支援することを目的とした制度で、本市では法定後見制度を利用している人は約180人です。

また、利用が必要と思われる方で、申立てを行う親族がいない場合の市長申立て制度により、昨年度は認知症高齢者について5件の申立てを行いました。



飯島照明からの報告

3月定例会一般質問より

学校におけるいじめ対応について

【質問】いじめの現状は。また、各校にはいじめ防止基本方針があるが、本来であればその基本方針が機能していればいじめを限りなくゼロにできるはずだが、現状はそうっていない。いじめ防止基本方針の検証はどうなっているのか伺う。

【答弁】市内各学校における平成30年度のいじめの認知件数としては、小学校334件、中学校149件、合計483件となっている。各学校では毎年自校のいじめ防止基本方針を見直し、全教職員の理解と協力を得ていじめ防止に取り組んでいる。また、いじめが認知された場合は、管理職のリーダーシップの下、学校全体で組織的に対応できるよう努めているところではあるが、事案が多様化し、子供たちだけの問題ではなくなり、解消が困難となるケースも存在することから、今後はスクールソーシャルワーカーの導入を進めきめ細やかな対応に努める。



鬼澤雅弘からの報告

3月定例会一般質問より

コミュニティバス遠山ルートにおける混雑時の対策は

【質問】コミュニティバスの遠山ルートは利用者が大変多く満員のため乗車できない方が、手前のバス停まで移動してコミュニティバスに乗車しているという話を聞くことがある。直近3か月において満員のために乗車できない日はあったのか。また、市はどのような対策を行っているのか伺う。

【答弁】直近3か月である11月から令和2年1月において上り便・下り便共に満員によって乗車できない方がいたという報告は委託会社から受けていないが、学生の新学期が始まる4月については、夕方の下り便で満員になる状況を把握している。また、バス混雑時の対策については、一人でも多くの方に乗車いただくために、バス車内の座席を減らし乗車できる人数を増やすといった対応をしている。そのほか、停留所に混雑緩和の周知文を掲示するとともに、混雑状況や民間路線バスの運行状況などのチラシを配布するなどしている。

◇その他の鬼澤雅弘の一般質問(要旨)

①区・自治会で民生委員・児童委員の選出に苦慮している実態と担い手不足について ②昨年の台風・大雨被害での災害対応の検証状況と地域防災計画の見直しについて ③A滑走路の夜間飛行制限の変更に伴う配分金と今後の騒音地域住民への説明会について

会派紹介

会長 / 上田信博

- 議会運営委員会(委員)
- 教育民生常任委員会(委員)
- 空港対策特別委員会(委員)
- 7期
- B型 てんびん座

副会長 / 神崎利一

- 議会運営委員会(副委員長)
- 総務常任委員会(委員)
- 空港対策特別委員会(委員)
- 5期
- O型 おうし座

副会長 / 小山 昭

- 経済環境常任委員会(委員)
- 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
- 成田市議会議員団(幹事)
- 4期
- O型 おひつじ座

幹事長 / 飯島照明

- 建設水道常任委員会(副委員長)
- 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
- 広報広聴委員会(委員)
- 成田市議会議員団(副団長)
- 3期
- A型 ふたご座

副幹事長 / 鬼澤雅弘

- 総務常任委員会(副委員長)
- 空港対策特別委員会(委員)
- 広報広聴委員会(委員)
- 2期
- A B型 かに座

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
TEL/20-1570 FAX/24-0336

成田市独自の支援策を実施

第1弾 市民の生活や地域経済の安定のために

新型コロナウイルス感染症への支援策として、3本を柱に成田市独自の緊急支援を実施しました！

① 子育て世帯を応援

学校の臨時休校や外出自粛に伴う生活費の増加など負担が増している子育て世帯に対し、『なりた子育て応援給付金』を支給します。 ※ 詳しくは、子育て支援課（☎20-1538）へ

② 経営の安定へ、中小企業や個人事業主に30万円を支給

新型コロナウイルス感染症の影響で、事業所の休業や営業時間の短縮、イベントの中止等に伴う売上の減少により、経営の安定に支障が生じている中小企業や個人事業主を緊急的に支援するほか、休業や営業時間の短縮、店舗の消毒、消毒液の購入など、感染防止に対する取り組みについて支援する『成田市中小企業等緊急支援給付金』を支給します。

（申請期間は7月で終了）

※ 詳しくは、給付金・商品券専用ダイヤル（☎20-1611）へ

③ 感染症患者を受け入れ、治療を担う医療機関への助成

新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、治療を行っている成田赤十字病院と国際医療福祉大学成田病院に対し、1病院当たり1億円を上限に『感染症対策医療体制特別助成金』を交付します。

※ 詳しくは、健康増進課（☎27-1111）へ

第2弾 暮らしや事業を守り、活力と安心を取り戻す

感染の拡大防止と社会・経済活動の両立のため、成田市独自の支援策第2弾を実施しました！

① 介護・障がい福祉サービス事業者を支援

介護サービス事業者や障がい福祉サービス事業者等に対し給付金を支給し、感染防止に対する取り組み等を支援します。（申請期間は7月で終了）

※ 詳しくは、介護サービス事業者は高齢者福祉課（☎20-1537）へ
障がい福祉サービスは障がい者福祉課（☎20-1539）へ

② 満65歳以上の高齢者に商品券を交付

外出や社会参加のきっかけとしてもらい、活力ある日常を取り戻すことを目的として、令和2年度に満65歳以上となる方へ5千円分の商品券を交付します。

※ 詳しくは、高齢者福祉課（☎20-1537）へ

③ 新生児1人に10万円を支給

令和2年4月28日から5月31日に生まれ、5月31日時点で成田市に住民記録がある新生児の保護者に対し、『なりた新生児応援給付金』を支給します。

※ 詳しくは、子育て支援課（☎20-1538）へ

④ ひとり親家庭を応援

ひとり親世帯などを支援するため、児童扶養手当受給者または同様の受給要件がある方に対し、『なりたひとり親家庭応援給付金』を支給します。

※ 詳しくは、子育て支援課（☎20-1538）へ

⑤ 農業者に30万円の緊急支援

農業収入が減少し、経営の安定に支障が生じている農業者へ『成田市農業者緊急支援給付金』を支給します。

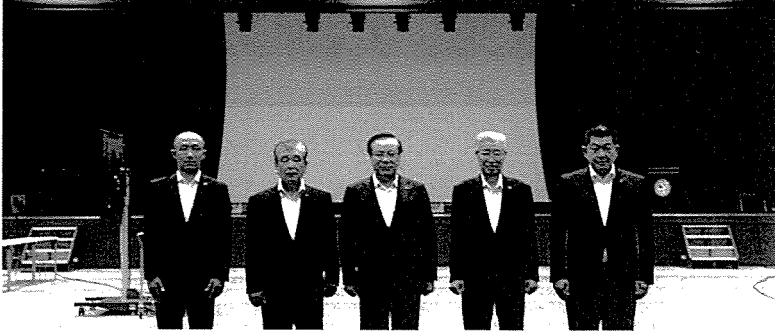
※ 詳しくは、農政課（☎20-1541）へ

⑥ プレミアム付商品券を発行

地域経済の活性化のため、市内の店舗で利用できる『なりた地域応援プレミアム付商品券』を販売します。なお購入には事前の申し込みが必要です。

※ 詳しくは、給付金・商品券専用ダイヤル（☎20-1611）へ

国際医療福祉大学成田病院『成田国際ホール』



幹事長
飯島照明

副会長
神崎利一

会長
上田信博

副会長
小山 昭

副幹事長
鬼澤雅弘

6月定例会は49議案を可決・同意・承認

新型コロナウイルス感染症に伴う、令和2年度一般会計補正予算、特別職の給料および議員報酬の減額など

令和2年6月定例会は、6月5日に招集され6月19日までの15日間の会期で開催しました。

定例会の初日には48議案が上程され、6月9日には、人事案件の24議案を同意しました。

一般質問は自粛とし、6月10日からの各常任委員会、特別委員会において、議会として政策の提案や執行機関の監視などの権能を発揮できるよう、新型コロナウイルス感染症に関する対応等について、質疑等の場を設けました。

最終日には、議案25件と発議案4件を原案どおり可決・承認し、また、請願2件を採択し、閉会しました。

国に意見書を提出！

新型コロナウイルス感染症対策の充実と早期の実施を求める意見書を国に提出しました。

新型コロナウイルス感染症に係る意見書については、令和2年3月にも国に提出していますが、緊急事態宣言が全面解除された現在においても、いまだに収束に至っておらず、地域経済や市民生活、学校教育などに深刻な影響を及ぼしています。

また、成田市独自のさまざまな支援策を展開していますが、事態は長期化が懸念され、継続的な支援を行う必要があることから、国に対して次の8つの事項を要望する意見書を提出しました。

- ① 適切な情報の提供
- ② 医療と福祉への支援
- ③ 学校教育への支援
- ④ 市民生活への支援
- ⑤ 中小企業・個人事業者等への支援
- ⑥ 観光業への支援
- ⑦ 成田国際空港と空港関連企業への支援
- ⑧ 自治体への財政支援

上田信博からの報告

油断することなく長期戦に備える-2

毎日新規感染者数が報道され、第二波の到来だと言われていますが、これは感染者数ではなく正確にはPCR検査が実施された際の陽性反応者数です。真の感染者は数字に表すことが出来ませんが、最も重要な事は重症者数ではないでしょうか。第一波の時のような重傷者数の上昇はありません。これで判断できることは、研究によって新型コロナウイルスの特徴や性質が解明されつつあり、医療関係者の献身的な治療によって重症化が抑えられ、重症化率は格段に低下しているということです。

一部では、新型コロナウイルスは、感染力は強いが毒性はインフルエンザよりも弱い、死亡者数もインフルエンザよりも少ないとの報道があります。しかし、事実であったとしても、これで油断して特に高齢者や基礎疾患を持つ方が感染すると重症化率を上げることになり、大切な命を落とすことにもなりかねません。

ワクチンや特效薬の完成までは年単位の期間を要します。引き続き3密を避けて用心し、油断せず長期戦に備えなければなりません。(睡眠不足は免疫力を低下させるそうです。)

小山 昭 からの報告

経済環境常任委員会より

令和2年5月25日緊急事態宣言が解除され、今も尚感染が各地域で収束の兆しが見られない状況にある。当常任委員会においては、集中的に新型コロナウイルス感染症に関する対応策についての所管事務調査を行った。

執行部の報告や委員の質疑等により、市民や事業者への様々な影響や執行部の対応などが明らかになりました。更に議論を深め、意見や提案等を取り纏め、提言書として執行部に提出することといたしました。

以下抜粋「シティプロモーション部」新型コロナウイルス感染症の影響による観光業に係る本紙独自の経済損失額を調査し、各種観光振興施策に活用すること。「環境部」新型コロナウイルスの感染拡大防止のための新しい生活様式の実践に対応したごみの減量化とリサイクルの推進の取組を進めること。「経済部」中小企業等緊急支援給付金の申請に関し特に零細個人事業主の申請書類のうち事業を営んでいることを証明するものについて、幅広く見ること。飲食店や小売業事業者等による宅配サービスの利用に対する補助を検討し、関係機関と連携し、市民や市内事業者に宅配ができる流通網の構築を支援すること。

鬼澤雅弘からの報告

感染拡大と豪雨災害について

新型コロナウイルス感染拡大による影響と豪雨災害について

世界各地で猛威をふるう新型コロナウイルスにより多くの命が失われ、感染への恐怖が広まり、これまでの日常生活に大きな影響を与えています。成田空港の利用者も大きく減少し仕事を失った方や自宅待機で先が見えない状況の方々も少なくありません。

成田市においては新型コロナウイルス感染症への支援策として市民の生活や地域経済の安定のための成田市独自の第一弾緊急支援、そして感染の拡大防止と社会・経済活動の両立のための第二弾支援を実施しています。国・県の支援策も含め該当される方々はお早めにお手続きをされますようお願いいたします。また、コロナウイルス感染拡大が一刻も早く収束することを心より願っております。このような中、本年7月には熊本県など西日本地域で豪雨災害に襲われております。被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。成田市でも昨年の秋の台風・豪雨被害で長期間の停電や断水に見舞われました。

いざ災害が起きた時にあわてずに避難するためにも、市のホームページや防災マップやハザードマップ、避難場所、避難経路の事前確認をお願いいたします。

神崎利一からの報告

取香区で厚生労働省説明

コロナ問題で地元説明会

3月28日、区内のホテルで自衛隊の検疫支援が始まり、成田空港入国者の一時滞在ホテルとなり、新型コロナウイルスで消えていた全客室に灯りが点きました。照明が点灯され、突然のことで区民から不安の声があがり、ホテルに聞いても本社扱いで詳細は不明とのことで、市役所より厚生労働省へ地元説明会の開催の要請をしました。

4月5日、取香区共同利用施設において厚生労働省と国立感染研究所の説明会があり、入国後PCR検査を受け、結果判明まで2日間ホテルで待機する事、陽性の場合は病院に入院、陰性でも入国後14日間は公共交通機関を利用出来ないのと同ホテルか他の宿泊施設や自宅で待機をしなければならぬなどの説明がありました。

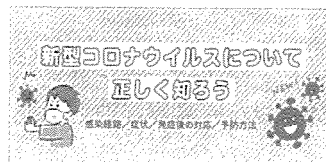
質疑応答ではなぜ早く説明会を実施しなかったのか、感染者が出たら、高齢者や子供たちがいるので心配、商売にも不安、区内を散歩しているので不安などの意見がありました。

現在では、少なくなりつつありますが早く収束し、以前のように経済が戻るように願います。

飯島照明からの報告

変化できるものについて

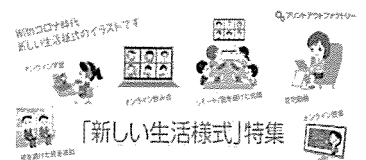
変化が必要！新型コロナウイルスが与える影響について



新型コロナウイルスの影響により私たちの日常は大きく変わりました。人びとの行動が制限を受けるなど、生活の転換を余儀なくされ新しい生活様式が求められるようになりました。

本年4月には健康増進法の一部改正により、学校や病院、行政機関の庁舎などは原則敷地内禁煙が義務づけられ、多数の人が利用する飲食店等の施設は、原則屋内禁煙となりました。また、7月からはレジ袋の有料化が始まるなど、社会のルールは少しずつ変化してきています。

以前、自民党が憲法改正を主張する際に使った「生き残ることができるのは最も強いものでも最も賢いものでもなく変化できる者だ」という言葉ですが、今後の社会を生き抜くうえでまさに変化に対応していくことが求められます。



● 会派紹介 ●

会長 / 上田信博

- ◎議会運営委員会 (委員)
- ◎教育民生常任委員会 (委員)
- ◎空港対策特別委員会 (委員)
- ◎7期
- B型 てんびん座

副会長 / 神崎利一

- ◎議会運営委員会 (副委員長)
- ◎総務常任委員会 (委員)
- ◎空港対策特別委員会 (委員)
- ◎5期
- O型 おうし座

副会長 / 小山 昭

- ◎経済環境常任委員会 (委員)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (委員)
- ◎成田市議会議員団 (幹事)
- ◎4期
- O型 おひつじ座

幹事長 / 飯島照明

- ◎建設水道常任委員会 (副委員長)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (副委員長)
- ◎広報広聴委員会 (委員)
- ◎成田市議会議員団 (副団長) ◎3期
- A型 ふたご座

副幹事長 / 鬼澤雅弘

- ◎総務常任委員会 (副委員長)
- ◎空港対策特別委員会 (委員)
- ◎広報広聴委員会 (委員)
- ◎2期
- A B型 かに座

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
☎/20-1570 FAX/24-0336

決算議案を含む27議案が可決 同意・認定・承認されました！

児童生徒用タブレット端末の購入、令和2年度一般会計補正予算など

令和2年9月定例会は、8月28日に招集され9月24日までの28日間の会期で開催しました。定例会の初日には25議案が上程されました。一般質問は、9月1日から4日間、19人の議員が登壇して行われ、4日には人事案件の3件を同意し、諮問1件について棄却することに異議ない旨答申することを決定しました。7日からは各常任委員会、特別委員会が開かれ、最終日には議案22件と発議案2件を原案どおり可決・認定・承認し閉会しました。

【一般会計 / 歳入】主な内訳

予算現額681億891万9,518円に対し、決算額は648億2,908万830円、平成30年度比2.1%のプラスです。主な内訳として、市税では決算額343億5,505万1,003円、平成30年度比2.8%のプラスで、法人市民税において企業収益が堅調に推移したことによる増加が主な要因です。寄附金では決算額1億557万56円、平成30年度比150.6%のプラスで、ふるさと納税寄附金の増加が主な要因です。地方交付税では決算額12億4,947万8,000円、平成30年度比10.4%のマイナスで、市町村合併の特例措置として交付されている普通交付税の段階的な縮減が主な要因です。

【一般会計 / 歳出】主な内訳

コミュニティバス運行事業（1億5,596万4,000円）、障害者地域生活支援事業（9億4,363万8,000円）、オンデマンド交通高齢者移送サービス事業（7,164万5,000円）、地域医療対策事業（4億3,437万5,000円）、母子保健事業（1億3,561万円）強い農業づくり支援対策事業（2億6,603万6,000円）、成田ブランド推進戦略事業（1億496万2,000円）、表参道整備事業（1億2,930万7,000円）、英語科研究開発事業（1億7,869万7,000円）、大栄地区小中一体型校舎建設事業（5億6,658万2,000円）、運動公園等整備事業（12億899万7,000円）、災害復旧費（1億4,830万円）です。

新型コロナウイルス感染症対策 に関する決議を可決

9月定例会最終日に、新型コロナウイルス感染症対策に関する決議案が議員から提出され、全会一致で可決されました

感染拡大の収束を見通すことができない現状においては、インフルエンザ予防接種の助成制度の拡充をはじめ、全国から安心して参詣に訪れることができるよう、迎春対策としてPCR検査の拡充や成田市医師団、成田赤十字病院、国際医療福祉大学成田病院等で組織する地域医療対策会議等を設置するなど、より一層の支援策を講じ、市民の不安を払拭することが必要です。このことから、成田市に対して、引き続き状況に応じた対策を迅速かつ的確に講じるとともに、市民の命と生活を守るための施策の実施を求めました。



副幹事長 鬼澤雅弘 副会長 神崎利一 会長 上田信博 副会長 小山 昭 幹事長 飯島照明

空港対策特別委員会

隣接区域の変更案

国、県、空港会社、関係5市町の実務担当者による調整会議を開催し、変更案を取りまとめました。

変更案では、隣接区域の範囲を第一種区域からおおむね300メートルを限度とすることなどを基本方針とした隣接区域の範囲の拡大で、成田市では約300軒の住宅が隣接区域の範囲に含まれます。

現在、共生財団や各市町において説明会を開催し、新たに隣接区域とされた地域の方から騒音対策が進むことを評価する意見があった一方、変更案から漏れた地域の方から線引きに対する厳しい意見があったとのことでした。

変更案は、成田市を含む共生財団の構成団体の了解が得られれば、理事会の審議、議決を経て実施される予定であり、騒音地域の生活環境の維持につながるものであるため、早く実施されることが望ましいとのことでした。

その他、地区別説明会の実施状況、成田空港の運用状況と更なる機能強化の取り組みなどについての報告がありました。

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

議案2件可決、1件の報告

議案 / 新市場外構工事請負契約（1工区・2工区）

本体棟や調整池周辺の場内道路を整備範囲とした1工区には、幅員6メートルの車道、幅員3メートルの大型停車帯などを整備します。

また、場内の駐車場を整備範囲とした2工区には、駐車台数733台の駐車場を整備します。

報告 / 新市場の開場スケジュール

令和元年の台風や新型コロナウイルスの感染拡大などにより、本体棟の整備工事の進捗に影響が出ています。移転時期については、総合的に考慮した上で、令和3年夏ごろの目標を秋から年明けに変更するとのことでした。

その他、関連棟整備の進捗状況、成田市場輸出促進協議会の設立などについての報告がありました。

上田信博からの報告

コロナが食料事情を変える？

新型コロナウイルスが再び猛威を振るう中、世界の人や物の移動が極端に制限され、今後、市民生活に与える様々な影響を考えると、食料問題に目を向けないではいられません。日本の食料の自給率を見ると、カロリーベースでは令和元年で38%です。飼料自給率をみると25%です。明らかに食料・飼料とも海外からの輸入に頼っています。一方で、成田市の農業を見ると、後継者問題があり、新規就農者もそれほど増えていない現状があります。

これは、全国的な問題でもあり、より一層の対策を講じていく必要があると考えます。農林水産省も、コメ生産農家に対して施策を講じており、国民のコメ離れもあって主食米から自給率の更に低い飼料米への転作を推奨したり、農業施設への補助事業を行っています。成田市独自の補助事業もっていますが、予算ベースでは一定額の額は確保されているものの、農家の要望に応えきれるものではなく、課題は残されています。やはり、農業は省力化と需給バランスを考えて展開しないと将来が見えてきません。

今後の大きな課題と捉えて取り組んでまいります。

小山 昭 からの報告

決算特別委員会から

決算特別委員会では、決算関連議案9件を審査し、いずれも原案のとおり可決・認定しました。審査では多くの質疑、要望等が活発に出され、歳入では、法人市民税が前年度比13.6%増加した要因について「オリパラに向けた景気回復基調の中で、企業収益の上昇が要因と考える」。歳出では、総務費のJR成田駅西口市有地活用推進事業について、「基本調査を実施し、導入すべき都市機能等を整理し、事業手法などの取りまとめを行った。また、アンケートでは、スーパーなど商業施設の整備に関する要望が多く、賃貸マンションなどの需要があるのではという意見があった」。民生費の高齢者配食サービス事業について、「利用回数の条件を週1回以上に緩和した結果、利用者が391人から453人へ増加した」。農林水産業費の有害鳥獣駆除事業について、「イノシシの目撃情報が増加傾向のため、猟友会と連携し、罠の設置や見回りをし、捕獲数が平成30年度の7頭から令和元年度は11頭に増加し、農作物被害の軽減に効果があった」との答弁がありました。執行部に対しては、委員会の意見・要望等を真摯に受け止め、来年度の予算編成、行財政運営に十分に反映することを要望し、閉会しました。

鬼澤雅弘からの報告

9月定例会一般質問より

成田空港関連事業者の事業継続や雇用を守るには

【質問】空港関連産業に関わる事業者は、新型コロナウイルス感染症に伴う旅客数の大幅な減少など、大きな影響を受けており、従業員の雇用についても大変心配されている状況である。成田空港の経済的な影響は計り知れず、空港関連事業者の事業継続や雇用をどのように守っていくのが望ましいのか、市の考えを伺う。

【答弁】成田空港圏自治体連絡協議会では、8月21日に厚生労働大臣および国土交通大臣宛てに、空港の検疫体制の強化や空港関連企業等への支援など、地域経済活性化の促進について、連携して対策を講ずるよう要望書を提出しており、空港の雇用を守っていくことは、大変重要であると考えている。国からは、関係省庁一丸となって不安の解消に努めていきたいとの発言があり、国による支援に期待するとともに、今後も関係機関との連携に努めていく。

◇その他の鬼澤雅弘の一般質問(要旨)

- ① 成田空港の更なる機能強化に伴う三里塚・本城地区の隣接区域拡大案について
- ② 機能強化に対する防音工事の周知や情報発信について
- ③ 移転対象地域の方々へのサポートについて

神崎利一からの報告

新たなまちづくりについて

新駅構想とスマートインターチェンジ

【質問】野田市においては、病院が開院し新駅も設置され、それに伴う住宅地も開発された。吉倉新駅構想は条件的にも似ており、コンパクトシティづくりを進めるべきと考えるが見解は。

また、富里インターと成田インターの間にスマートインターチェンジの設置が計画され、説明会が開催されているが、今後、周辺道路整備をどのように進めるのか。

【答弁】空港の機能強化や国際医療福祉大学成田病院と連携した新たなまちづくりを進める観点からも、構想駅設置の実現は不可欠と考えており、鉄道会社との協議を鋭意進めていく。吉倉地区周辺の新たなまちづくりの骨格となる東西幹線道路は、吉倉地先の県道成田小見川鹿島港線と東町地先の国道51号を連絡する幹線道路として計画し、途中、東関道と交差する東和田地先にスマートインターチェンジの設置を構想している。設置許可を得るには接続する幹線道路の位置づけが必要なので、先行して骨格となる東西南北の幹線道路について道路法による道路認定を行いたい。

飯島照明からの報告

ラウンドアバウトについて

3度の提案、動き出すラウンドアバウト(環状型交差点)の検討始まる

ラウンドアバウトとは信号機のない環状の交差点で、車両は環状の道路を一方通行し、それぞれの道に流出するシステムで、速度制御による事故防止や信号機が無いため維持管理費の削減や災害時、停電時にも交差点の機能維持につながるなどのメリットがあります。

日本においては平成25年2月、長野県飯田市内において信号機を撤去してのラウンドアバウトの導入が初めて行われました。平成26年度には道路交通法も改正され、本格的な導入が可能となっています。

私はメリットの多いラウンドアバウトについて、平成25年の3月議会において初めて導入の提案を行い、その後平成27年6月議会、令和2年3月議会においても引き続き提案してまいりましたが、この度、市内川栗地先においてラウンドアバウト型環状交差点の導入の検討を進めることとなりました。

今後も市民の生活利便性向上、住民福祉向上のための提案を続けてまいります。

会 派 紹 介

会 長 / 上田信博

- ◎議会運営委員会(委員)
- ◎教育民生常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎7期
- B型 てんびん座

副会長 / 神崎利一

- ◎議会運営委員会(副委員長)
- ◎総務常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎5期
- O型 おうし座

副会長 / 小山 昭

- ◎経済環境常任委員会(委員)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
- ◎成田市議会議員団(幹事) ◎4期
- ◎決算特別委員長
- O型 おひつじ座

幹事長 / 飯島照明

- ◎建設水道常任委員会(副委員長)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
- ◎広報広聴委員会(委員)
- ◎成田市議会議員団(副団長) ◎3期
- A型 ふたご座

副幹事長 / 鬼澤雅弘

- ◎総務常任委員会(副委員長)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎広報広聴委員会(委員)
- ◎2期
- AB型 かに座

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
☎20-1570 FAX/24-0336

12月定例会では33議案が
可決・同意されました！企業誘致条例の一部改正、機能別消防団員の導入、
令和2年度一般会計補正予算など

令和2年12月定例会は、11月27日に招集され12月16日までの20日間の会期で開催しました。定例会の初日には30議案が上程され、議案3件を原案どおり可決しました。一般質問は、12月1日から3日間、15人の議員が登壇して行い、3日には2議案が追加上程され人事案件の1件を同意しました。7日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。最終日には、議案28件と追加議案1件を原案どおり可決し、閉会しました。

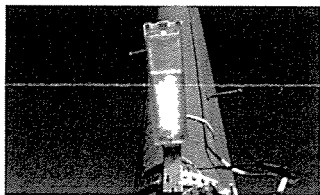
◆JR成田駅西口の利便性を向上

JR成田駅西口市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携により駅前にふさわしいにぎわいの創出と魅力のある施設を新たに整備するとともに、バリアフリー化を推進することを目的に事業提案を募集し、優先交渉権者を選定しました。

雨にぬれずに乗降できるバス停留所
本イメージ図は提案時の資料であるため
今後の協議等により変更となる場合があります。

◆防犯灯をLED化

区・自治会等が管理している防犯灯のうち、水銀灯や蛍光灯を使用している防犯灯について、区・自治会等から市に管理を移した上で、ESCO事業の活用によりLED灯に一括更新し、維持管理を行っていきます。令和3年度に区・自治会等から防犯灯の移管を受け、LED灯への改修に着手する予定です。



LED化した防犯灯

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

議案4件をいずれも可決し、1件の報告がありました。

議案 / 新市場新築工事請負契約の変更

新市場の施設機能の向上を図るため、エレベーター、サッシ、各種間仕切り等の変更や各種配管工事を追加で行う他、高機能物流棟内の区画変更により分電盤等を追加で設置する必要が生じたことにより、変更契約を締結します。

質疑 令和元年の台風や今回の請負契約の変更等に伴う工期への影響は。**答弁** 令和元年の台風や現場従事者が新型コロナウイルスに感染したことなどにより、工事の進捗に遅れが生じており、工期についても、当初の予定から5カ月延長し、令和3年8月末までと見込んでいる。

報告 / 本体棟新築工事の進捗状況

青果棟は空調設備等の設置工事を、水産棟と高機能物流棟は屋根および外壁工事を進めているとのことでした。

質疑 集客施設棟整備の進捗状況は。**答弁** 新型コロナウイルス感染症の影響により、各企業は商業施設系の投資に対して慎重になっていると捉えている。しかしながら、集客施設は市場の活性化に必要な機能であることから、今後、整備に向けて条件面を含めて幅広く検討していきたい。副幹事長
鬼澤雅弘副会長
小山 昭会 長
上田信博副会長
神崎利一幹事長
飯島照明

空港対策特別委員会

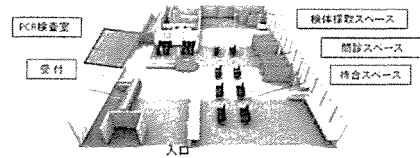
前年同月比を大きく割り込む運用状況

●成田空港の運用状況と更なる機能強化の取り組み

成田空港の運用状況は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、国際線、国内線ともに前年同月比を大きく割り込みました。旅客数、発着回数は徐々に改善傾向にあるものの、依然として厳しい状況が続いており、新型コロナウイルスの影響を受ける前のレベルに回復するのは、航空会社で構成される国際組織であるIATAの予測において、国内線が2023年、国際線は2024年までかかる見通しとのことです。

周辺対策交付金の充実にについては、令和2年度より発着回数50万回に対応した算定方法に改正され、令和元年度の約44億円から約71億円に拡充しA滑走路側の騒音下の市町に対するA滑走路特別加算金を交付するほか、新たな枠として、各市町の財政力指数等を勘案し、交付総額の1割を優先配分する地域振興枠を創設することです。

●委員会での主な質疑

質疑 周辺対策交付金について、普通交付金と特別交付金の割合を5:5から4:6に変更した理由は。**答弁** 発着容量50万回に対応し、騒音区域が拡大されたことに伴い、各市町において騒音対策・直下対策に対応しやすいよう、汎用性の高い特別交付金の割合を増やした。**質疑** 11月2日より空港内に設置したPCRセンターの利用状況は。**答弁** 一般の方も利用できるが、利用者の多くは出国の旅客者である。設置当初の1日当たりの利用者は20名程度であったが、60名から70名が利用する日もあり増えている状況である。

NAAへ要望書の提出

要望書

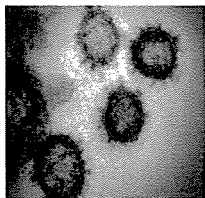
12月14日に成田国際空港株式会社を訪問し、今後も騒音地域の環境対策や地域振興策に対する財源が確保されるよう周辺対策交付金の適切な配分とその用途の柔軟化を求める要望書を提出しました。

上田信博からの報告 油断することなく長期戦に備える-3

新型コロナウイルス感染症は、パンデミックとなって一年が経過した今でも、猛威を振るっています。ご案内の通り事態は深刻で、我が国は一部地域で医療崩壊寸前となり、これまで以上に手指の消毒と三密を回避する事へ、市民の更なる一致団結が求められています。生命だけでなく我々はかつてない経済危機にも直面していて、第一次、第二次世界大戦、大恐慌に次ぐ史上4番目にあたるそうです。

議会としては、今後打ち出される様々な政策に迅速に対応していけるよう準備を整えていますが、人と物の流れがコロナ禍の制限から解除された時に、今まで分断されていた地域間、コミュニティ間の協調、連携、連帯の重要性が再認識されることから、地域の再構築には柔軟性を持って取り組んでいかなければならないと考えています。

感染しないのが一番ですが、無症状感染者は誰にもわかりません。手指の消毒と三密を避け、マスクをして大声を出さないことが収束への近道と確信しております。



小山 昭 からの報告 経済環境常任委員会より

台風被害によるビニールハウス修繕費補助制度について質問

令和元年台風15号によるビニールハウス被害の修繕費補助について伺う。現在までに補助が完了した件数は何件か。また、業者に一括補修を依頼した農家と自力施工をした農家への補助の体系が異なり、自力施工をした農家が補助申請できるのは材料費のみと伺っている。早く修理して使いたい農家は、業者が手配できず、自力施工を選ばざるを得ない。かかる費用は同じだと思うが、そのあたりを考慮できないか。

答弁

全体で434件の申請があり、11月末現在では153件が検査済みとなっている。そのうち補助金支払い済みが20件、12月末の支払予定が62件である。残りの71件についても県の検査後の変更決定手続きなどを進め、書類が整い次第、順次支払っていく。また、制度上、業者に一括補修を依頼して施工した場合は材工共が補助対象となるが、自力施工の場合の人件費は補助対象とはならない。いただいた意見については、今後、県に要望等をさせていただきたいと考えている。

鬼澤雅弘からの報告 12月定例会一般質問より

成田市が考える農業支援について

(質問)主食用米の取引価格は、令和元年度と比較して1,000円程度下落している。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年産の取引価格はさらなる下落が予想されることから、成田市としての対応を伺う。また、令和3年度の生産調整の動向は。

(答弁)農林水産省では、令和3年産について、需給バランスと米価の安定を図るため、水田フル活用への真剣な取り組みを呼びかけている。成田市としては、生産調整を推進していくことで農業経営の安定化を図るほか、地区別説明会を通じて生産調整の取り組みを推進すること等により、主食用米以外への転換を図りたいと考えている。また、令和3年産の主食用米の生産目安は引き下げられることが予想され、これまで以上に生産調整を図る必要があることから、関係機関と密接に連携を図りながら、生産調整の推進に努めていきたいと考えている。

◇その他の鬼澤雅弘の一般質問(要旨)

①公津の杜近隣公園で規制されている複合遊具の今後の対応について②災害復興住宅資金利子補給金交付制度の終了時期の延長について③農地中間管理機構の利用促進について

神崎利一からの報告 後期高齢者医療広域連合議会

千葉県後期高齢者医療広域連合議会の定例会が11月17日に開催されました。議案第1号：専決処分の承認を求めることについて(条例の一部改正)【承認】。議案第2号：監査委員の選任について【同意】。議案第3号：令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について【認定】。議案第4号：令和元年度特別会計歳入歳出決算の認定について【認定】。議案第5号：令和2年度一般会計補正予算【可決】。議案第6号：令和2年度特別会計補正予算【可決】。一般会計の歳入決算額は25億8850万円、歳出決算額23億1413万円で差引額は2億7437万円、特別会計の歳入決算額は6572億8087万円、歳出決算額は6479億5471万円で差引額は93億2616万円でした。一般質問では、2人の議員から、医療費や広域連合の運営についての質問がありました。

※給付金や還付金に関する詐欺にご注意を!

給付金や還付金に関して、市の職員がATMの操作をお願いすることは絶対にありません。不審な電話があったら市の窓口や最寄りの警察にご相談ください。

飯島照明からの報告 地域防災力の強化

＜地域防災力の強化＞機能別消防団員の導入がスタート
機能別消防団員とは平日、日中の災害出動を任務とし、消防団員のOB等で構成されます。千葉県内では既に17団体で運用されており、災害時における地域防災力の強化を図っています。本市における消防団員は被雇用率が、約76%とサラリーマン化が進んでおり、平日日中の人員確保が課題となっていました。

そのため12月議会において条例改正を行い、本年4月から機能別消防団員の運用が始まることになりました。当初の加入人員は、65名程度を見込んでおります。

私自身も現役の消防団員であり、今後も安心安全なまちづくり、地域防災力の強化のための提案を続けてまいります。

あなたの力を貸してください



● 会派紹介 ●

会長 / 上田信博

- ◎議会運営委員会(委員)
- ◎教育民生常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎7期
- B型 てんびん座

副会長 / 神崎利一

- ◎議会運営委員会(副委員長)
- ◎総務常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎5期
- O型 おうし座

副会長 / 小山 昭

- ◎経済環境常任委員会(委員)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
- ◎成田市議会議員団(幹事)
- ◎4期
- O型 おひつじ座

幹事長 / 飯島照明

- ◎建設水道常任委員会(副委員長)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
- ◎広報広聴委員会(委員)
- ◎成田市議会議員団(副団長) ◎3期
- A型 ふたご座

副幹事長 / 鬼澤雅弘

- ◎総務常任委員会(副委員長)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎広報広聴委員会(委員)
- ◎2期
- A B型 かに座

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
☎/20-1570 FAX/24-0336

令和2年度政務活動費報告

7. 資料作成費

[illegible]

(様式3)

7. 資料作成費

《領収書添付用》

議員名 豪政会

領収証

No. _____

①

豪政会

様

2021年1月6日

金額

¥20,102-

内

消費税等

但 AXIPI-用紙10冊入 X 5箱
上記正に領収いたしました
代金上12

現金

総合OA事務器・スチール製品・印刷

株式会社 正工堂

千葉県成田市並木町2-13-36

TEL <0476> 22-0001-40

FAX <0476> 22-0111

HISAGO BR0809(50)シ J609220